



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主 題 (2011~2012)

- ・ **国際協会会長** Finn A. Pedersen (ノルウェイ)
『Audere est Facere - To dare is to do』
「とにかくやろうー成せば成る」
- ・ **アジア地域会長** Wichiane Boonmapajorn (タイ)
『Audere est Facere - To dare is to do』
「とにかくやろうー成せば成る」
スローガン 『Mission with Faith』
「信念をもって使命を果たそう」
- ・ **西日本区理事** 浅岡 徹夫 (近江八幡クラブ)
『ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献』
「Contribute to Community through Active Services with Love」
副 題 『理想を目指して変革と行動!』
「Change Ourselves and Take Actions Our Lofty Goal」
- ・ **六甲部部长** 森 紘一 (神戸学園都市クラブ) 『伝統を守り、若返りを図ろう!』
副 題 「もっと楽しく、もっと活発に!」
- ・ **西宮クラブ会長** 濱崎 進一 『皆で知恵を出し合い、行動して行こう!』
「Let's create wisdom each other, and let's take act up to all member's Y'sdom!」

2012年 6月

第770号

65期-12号

Since 5.17.1948 →

5.17.2013 : 65周年

・スポンサークラブ
大阪クラブ
・DBC 締結(2007)
近江八幡クラブ
広 島クラブ

クラブ主役員

会 長 濱崎 進一
次期会長 長井 慎吾
直前会長 馬場 一郎
副 会 長 -
書 記 浅野 純一
書 記 阪根 新
会 計 岩田 健司
会 計 足立 康幸
監 事 山本 常雄
担当主事 宗行孝之介
部交流主査 馬場 一郎
区交流主任 廣瀬 一雄

第15回西日本区大会(6月9日-10日)長浜で3クラブの交流を持ちましよう

- ・ **2012年6月 西日本区強調ポイント** “評価・計画” 浅岡 徹夫西日本区理事 (近江八幡クラブ)
「今年度の目標はどこまでやれたか、楽しいクラブ活動や充実した奉仕活動が行えたか、会員増強は図れたか、評価と反省をしっかりと次に繋げよう。」

2012年6月第一例会のご案内

日時: 2012年6月15日(金) 19時~21時

会場: 西宮YMCA保育園3階ホール

ドライバー: 浅野純一メン、長井慎吾メン

1. 開会点鐘 濱崎会長
2. ワイズソング 一同
3. 聖句朗読
4. ゲスト・ビジター紹介 濱崎会長
5. 食前感謝・会食 一同
6. Y'sニュース 濱崎会長
7. YMCAニュース・お知らせ 宗行館長他
8. 今期の活動報告のまとめと評価 濱崎会長、会計(岩田・足立)
9. 次期への方針案・予算案 次期会長・次期会計
10. 次期役員・ドライバー予定 次期会長
11. お誕生日のお祝い 濱崎会長
12. 閉会点鐘 濱崎会長

※BF、後片付け 第二例会:6月1日(金)19時~

今月の聖句

『心の底から新たにされて、神にかたどって造られた新しい人を身に着け、真理に基づいた正しく清い生活を送るようにしなければなりません。』

エフェソの信徒への手紙 4章 23 ~ 24節

よしみ 清水 彬久メン 選

5月 例会出席状況 在籍会員数 23名

第1例会(5.18金) 第2例会(5.2金)

メン・ウィメン22名 メン・ウィメン12名

ネット・コメント 1名 ネット・コメント0名

ゲスト・ビジター 6名 ゲスト・ビジター 0名

合計29名 make-up 0名 計 12名

出席率 95.7% (累計出席率 94.2%)

HAPPY BIRTHDAY TO YOU !

5月7日 馬場季公子メネット、6月13日 山口洋子メネット、
6月17日 岡田春美メネット、6月21日 浅野恭子メネット
(5月号ブリテンで、5月7日 馬場季公子メネットが抜けて
おりました。訂正してお詫びいたします。)

ファンド・BFの累計	5月	累計
ニコニコ ファンド	3,000p	34,800p
Brotherhood Fund [BF]	5,400p	36,300p
使用済切手	0g	1,200g
東日本大震災支援ファンド	3,600p	31,200p
TOF・FF	0P	9,500P

〒662-0977西宮市神楽町5-23 西宮YMCA内 第一例会:毎月第3金曜日19時~

TEL:0798-35-5987 FAX:0798-23-6170 交通:JRさくら夙川下車南

西宮クラブホームページ URL : <http://www.kobeymca.org/kobeymca/ys/nishinomiya/html> (ブリテン等)

西日本区ホームページ URL : info@ys-west.or.jp (理事通信、事業主任通信、各種資料、各クラブ他)

我らのモットー：To acknowledge the duty that accompanies every right !

(強い義務感を持つ、義務はすべての権利に伴う)



前列左から岩田、小野、山口(政)、廣瀬、丸山、長井の各メン、中列左より高橋倫恵さん(西宮市議)、山口(洋)メネット、藤原、石井の各ウイメン、後列左から森六甲部部長(神戸学園都市クラブ)、三島、堤、濱崎会長、岡田、足立、馬場(一)、山本、万本、馬場(貴)、浅野、濱、山口(吉)、土橋、宗行の各メン、福田EMC主査(宝塚クラブ)〔2012年5月18日第一例会後撮影〕

今月のダイジェスト

第15回西日本区大会(併せて3クラブ合同例会)長浜で開催

日時：2012年6月9日(土)～10日(日) ホスト：長浜ワイズメンズクラブ
会場：滋賀県立文化産業交流会館・長浜ロイヤルホテル



♪ 大会終了後のお楽しみ ♪ **第7回3クラブ合同例会(交流会)のご案内** ♪ 近江八幡クラブの皆様が、広島・西宮・近江八幡 3クラブの交流の場を用意して下さいました。奮ってご参加下さい。
日時：2012年6月10日(日) 12:45～15:00 会場：フライングムートン/グリーンホテルYes長浜みなと館8F
滋賀県長浜市港町2-28 TEL:0749-63-2323 長浜ロイヤルホテルより徒歩5分程度 会費：3,500円程度
※西日本区大会に参加されない方も、3クラブ交流会に参加下さい。お待ちしております。(会長まで)

A. 5月号ブリテン〔定期報告版〕

P.

1. 会長メッセージ-12 濱崎進一 会長……………1
 2. 第一例会報告 馬場一郎メン……………2
ドライバー：岩田健司メン、馬場一郎メン
 3. 交流事業主任だより-12 廣瀬交流事業主任……………3
 4. 各事業委員会報告
①Y's ニュース 濱崎進一 会長……………4
②YMCA ニュース 宗行孝之介 館長……………4
 5. 今後の予定……………4
 6. 編集後記……………5
 7. 西日本区理事通信(6月号) 浅岡徹夫 理事……………6
- ※2012年5月より例会等イベントの写真は西宮クラブのHPに掲載中です。ご覧下さい。

B. 5月号ブリテン別冊〔会員寄稿コーナー〕

P.

1. 西宮YMCA 保育園だより 谷川尚園長……………7
 2. 西宮つがわYMCA 保育園だより 三島浩司 園長……………7
 3. 西宮・宝塚リーダー会だより 林沙紀 リーダー……………8
 4. 触主面登場-12 山本常雄 メン……………8
 5. 「音を重ねる日々は心を重ねる日々に」-47……………9
楽団「あぶあぶあ」とミュージカルチーム「LOVE」
代表 ひがしのようこさん(濱浩一 メン)
 6. 水の流れのままに-54(俳句) 小野勅紘 メン……………9
 7. ワイズ関係クラブだより-6……………9
- ①DBC 広島クラブ 近江八幡クラブ ②六甲部各クラブ
③関係クラブ 横浜つづきクラブ もりおかクラブ

会長メッセージ12



濱崎進一

昨年の7月に会長のお役目を拝命し、皆様のご協力でごクラブ運営に当たってまいりました。今期、私が掲げました「ク

ラブ活動方針」について振り返ってみたいと思います。

1. 興味あるプログラムを施行、継続していこう

毎月の例会は担当ドライバーさんの準備が行き届き、出席率は前期を上回る好成績で、2期連続で90%を大きく越える状況です。これは毎月のドライバーの皆様が前もって十分な準備をされた成果で、ゲストスピーカーのお話の内容も毎回充実しています。

例えば楽しいクリスマス例会等企画にもその傾向がよく表れており好評でした。更に皆さんが意識を持って例会に出席されていることも特筆される成果です。

2. YMCAサポートのあり方を再考しよう

今期はYMCAとワイズとの間で、「YMCAサポートのあり方」については、あまり議論や調整はされていませんでした。そのためワイズからは具体的なアプローチはせず、しばらく待機する期間がありました。この4月に新館長が着任され、さっそく第2例会において、YMCAのプログラムサポート等にワイズとしてどのように協働していくかの話し合いを持ちました。その結果、長井次期会長を中心として次期のワイズ例会の中で「YMCAサポートのあり方」について皆様とともに模索していこうということになりました。従って次期からは長井次期会長を中心として皆様にもお知恵を拝借したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

3. 東日本大震災への支援

東日本大震災地域への復興支援活動は西日本区をあげて取り組んでいる課題でもあり、その協力は当然のことですが、西宮クラブ独自の活動として、昨年6月に宮古地域に西宮クラブから3名の先遣隊を派遣して調査をしました。その結果東日本被災地域への支援活動として「宮古市地区の障害者施設グループの商品を販売支援」する事を決定しました。

馬場直前会長が現地Gとの窓口となって頂くと共に神戸の賀川記念館にも常設の「宮古ショップ」をもうけ一部商品の展示即売をするという企画も継続中です。さらに西宮YMCAカーニバル(バザー)、西宮ふれあいネットワークフェスティバル等にも出店し、皆様にもご協力いただき約30万円位の売り上げをあげ、支援の成果となっております。馬場直前会長のお働きや、クラブの皆様のご協力には本当に感謝いたします。例会では誕生祝いの粗品にも採用し活動は継続しています。この企画は次期も継続していきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。

このように1年間に亘って活動してまいりましたが、今期を終えるに当たり、多くのメンバーの皆様にお支えいただき感謝しております。また何かと至らぬ点は重々お詫びしたいと思っておりますが、そこは暖かい心をお持ちのワイズの皆さんに免じてお許し頂き、何とか会長のお役

目を果たすことができました。私にとっては本当に貴重な経験となり、今では想い出深い1年となりました。今後とも一緒にワイズダムのために奉仕していきたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

例会報告(5月)

ドライバー:岩田 健司メン、馬場 一郎メン

日時:2012年5月18日(金)19時~21時

会場:西宮YMCA保育園3Fホール

【出席者】浅野、足立、石井、岩田、岡田、小野、堤、土橋、長井、馬場(一)、馬場(貴)、濱、濱崎、廣瀬、藤原、丸山、万本、三島、宗行、山口(政)、山口(吉)、山本各メン・ウイメン計22名。山口(洋)メネット。計23名

【ゲスト】ゲストスピーカー:小澤昌甲さん(社会福祉法人神戸YMCA福祉会常務理事、西神戸YMCA保育園園長)、タイワークキャンプ報告者:喜多将太郎さん(西宮YMCAユースリーダー)、たかはし倫恵さん(西宮市議)、谷川尚さん(西宮YMCA保育園園長) 計4名

【ビジター】森紘一メン(六甲部部長)、福田宏子ウイメン(六甲部EMC事業主査) 計2名 出席者合計29名

5月第一例会は、盛りだくさんの内容でした。まず土橋哲夫さん、宗行孝之介さんの入会式が行われました。入会式辞はいつ聞いても思いを新たにしてくれる言葉です。年に何回か聞けるように、がんばりましょう。土橋メン、宗行メン今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



宗行孝之介メン



土橋哲夫メン



森六甲部長、福田EMC主査に祝福されての門出次に西宮YMCAリーダー喜多将太郎さんに「第29

回「タイワークキャンプ」の報告をしていただきました。タイ、チェンライで学習センターを建設された報告を映像で見ることができました。よい働き、お疲れ様でした。神戸YMCAが継続して行って本当に大切な取り組みであることを再確認することができたと思います。長井メンから、参加リーダーが減っている現状を打破するために、ぜひ喜多さん自身が来年のワークキャンプに向けて、宣伝マンになってほしい。絶対いい体験ができるから、みんな行くべきと声をかけてほしい、とお願いがなされました。



タイワークキャンプの報告(喜多リーダー)

その後、社会福祉法人神戸YMCA福祉会常務理事、西神戸YMCA保育園園長である小澤昌甲(まさき)さんをお迎えし、「福祉の心を地域に広げる」と題して、神戸YMCAの社会福祉事業のこれまでの歴史と現在、これからの展望についてお話いただきました。

小澤さんは、西神戸YMCAリーダーの経験を経て、1991年に神戸YMCAに奉職され、日本語学校、青少年活動(野外・キャンプ活動、体育指導)、学童保育、学習障がい児指導、そして阪神淡路大震災時には西神戸ランチで救援活動地域ボランティアコーディネーターの仕事をされ、2005年より、社会福祉法人へ。保育園園長、児童館館長を歴任され、現在に至っています。

1970年財団法人で開設した西神戸YMCA保育園をスタートに、1988年社会福祉法人神戸YMCA福祉会設立。YMCA保育園、西宮YMCA保育園、太山寺児童館西神戸YMCA保育園、西宮つとがわYMCA保育園を開設し、社会福祉事業を行ってきました。財団の事業が小さくなる中、社会福祉事業は拡大してきました。しかし、YMCAとして何を大切に事業を行ってきたか、YMCAのミッションに寄って立ち、保育事業を行ってきた歴史を学ぶことができました。

小澤さんは、YMCAは「子どもを預かりません」、「親と一緒に育てます」。子ども、家庭、地域が仕え合う「人」に、「地域」になっていく過程を共にすることを大切に考えていきたい。野外活動、キャンプ活動、体

育、スポーツ活動、国際活動、福祉活動・・・
YMCAは何の事業をするか、ではなく「子どもと若者を社会の主体者とするために育てること」を行っていきたい、と話されます。YMCAがYMCAの仕事をしていくことが、今問われているのではないのでしょうか。

小澤さん、ありがとうございました。YMCAらしいお話を聞くことができよかったです。私たちはこれからも保育園、児童館の働きを見守っていきたく思います。(馬場一郎)



ゲストスピーカー小澤昌甲さん



西宮つとがわYMCA保育園の新しいおともだち

交流事業主任だより12

2011 - 12 交流事業主任 廣瀬 一雄メン



4月29日、大阪西クラブ主催の「スプリングフェスタin木器窯」に参加しました。今年はペンタゴンの構成クラブ京都ウエスト、神戸西、東京西を含む西宮、仙台青葉城、東京セントラルからメンバーやコメント、ゲスト等総勢61人が集いました。

JR三田で集合でしたが少し早めに到着し、神戸YMCAの水野総主事が“お近くに行かれたら、是非お立ち寄りください”とマンスリイレポートに書かれていた、三田市から指定管理を受けた三田駅前にあるキッピーモール6階の「市民活動推進プラザ」を訪問しました。清水主事が窓口で、専門相談員さん、ボランティアと活動を始められてました。

5月1日に朝日新聞の記者さんから私が3月末まで勤務していた仕事についての話を聞かせて、と面談を求められましたのでお出会いました。そこで原稿依頼を受け数日考えましたがどうやら6月からの連続エッセイになりそうです。元職場への感謝と励ましの気持ちです。

5月2日水曜日は連休中で第二例会が曜日変更。私はブリテンでも報告していますが、西日本区第3回役員会の報告をさせていただきました。

5月9日は千刈カンツリー倶楽部での第26回チャリティーゴルフ。山口メン、メネットの送迎付きで楽しんで参加させてもらったにも拘わらず、成績は堂々40位。久しぶりのプレイと練習不足でラウンドパートナーの宝塚の堀江メン、多胡ウイメンの足を引っ張りました。



5月11日京都部の交流懇親会に出席しました。昨年9月にも懇親会がありましたので今回で二回目。写真は「後は区大会を待つだけ」と余裕の前部長の挨拶。会場は北区の今村主査のお店で午後7時開始すので時間の余裕がありました。そこで思っていたのが



関西セミナーハウス。故飯田次期六甲部長が次期役員研修会帰りの阪急電車内での会話の中で“廣瀬さん。一度寄ってみてください”と言われたことです。飯田メンはそこでも活動をされていました。修学院からは徒歩で少しありますが閑静ないいところでした。写真は広い敷地内にある能舞台です。皆さんどうぞ一度お訪ね下さい。

5月18日の金曜日は第一例会。土橋哲夫メン、宗行孝之介メンの入会式。喜多将太郎リーダーのタイワークキャンプ報告会があり「福祉の心を地域に広げる」の西神戸 YMCA 保育園園長 小澤 昌甲さんのスピーチありと盛りだくさんでした。

5月19～20日と余島キャンプ場へ浅野メン、山口メン、メネットの皆さんたち十名とご一緒しました。藤原ウイメンやかつての神戸Y少年部OGの草地さん方の運転でゆっくりと楽しい時がもてました。丁度岡山の三浦メンが釣り仲間とお見えになりご挨拶。余島の職員のみなさんにもお世話になりました。

5月24日は社会福祉法人の評議員会に出席。保育園や学童保育の運営などについて協議しました。

5月26日土曜日は宝塚クラブのチャリティーバザー。午前11時から逆瀬川旧アピアで、その準備に9時前から参加の石田ウイメンに会いに行きました。二人きり、ということで

なく、次期主任さんへの備品の手渡しのためでした。当方が急いでいたのは、その後近江八幡へ区大会の主任発表のpp作成にパソコンの先生・安田メンへのお手伝いのためでした。

5月28日は常議員会に出席。公益財団法人、社福、学校法人の運営等々についての協議がされました。さてさて、会員定期総会が5月31日(木)午後6時30分から始まる訳ですが、いよいよもってブリテン委員長の小野メンから「揃っている。原稿まだですか」のメールあり・・・。

各事業委員会報告

Y'sニュース

濱崎進一 会長

1. 第15回 西日本区大会&第7回3クラブ合同交流会

日時:6月9日(土)-10日(日)

場所:滋賀県立文化産業交流会館、長浜ロイヤルH
3クラブ合同交流会:6月10日(日)12:45~15:00
(広島・西宮・近江八幡DBC3クラブ交流会)

会場:フライングムートン/グリーホテルYes長浜
みなと館 8F 会費:3,500円程度

2. 西日本区次期主査会議

日時:6月23日(土) 13:00-16:30

会場:新大阪丸ビル本館

3. 西日本区第1回役員会

日時:7月7日(土) - 8日(日)

会場:ホテルクライトン新大阪

4. 六甲部第1回評議会&六甲部8クラブ合同納涼例会

日時:7月14日(土)14時-20時

会場:ブルーミンメド(JR甲南山手下車)

会費:男性6000円、女性5000円(第1部~第3部)
第2部の講演会のみ参加者は1000円(資料代)

5. 役員感謝会(廣瀬交流主任・濱崎会長・馬場主査)

日時:7月28日(土)18:00~

会場:好富(三宮) 幹事:山本メン

【通年強調テーマ】

ワイズを知らせよう、まず近くから次に広く、YMC
Aとの事業や地域奉仕活動などを外部に広報しま
しょう。 11-12年度西日本区広報事業主任

辻野 啓一(奈良クラブ)

YMCAニューズ



西宮YMCA館長
宗行孝之介

初夏となり、六甲の山々も新緑が溢れ「山笑う」という季節となりました。それぞれ西宮 YMCA に集う子供たちもそれぞれ個性が開いてきたような気がします。

さて、今年も夏のプログラム受付が始まりました。会員の方は5月23日から、一般の方は5月30日からお電話で、またインターネットでの予約はそれぞれ5月18日、5月25日から行っています。

イギリスの有名な詩人のワーズワースの言葉に「子供は夏に育つ」という一節があります。わが身を省みればその言葉が本当に身にしみえます。一人でも多くの子供たちにかつて我々が体験したキャンプに触れて欲しいと心から願っています。

トピックス

- ・兵庫県功労者表彰の「青少年育成功労」として神戸YMCA 会長の武田寿子さん、前総主事の山口徹さん、「教育功労」として総主事の水野雄二が受賞しました。
- ・5月20日に今年度ユースリーダー委嘱式が開催され、礼拝と委嘱式、リーダートレーニングに約1000名のリーダーが集いました。ワイズからの支援金でリーダー諸君はなんと昼食に「カツカレー」をいただき思わず歓声が上がったようです。ありがとうございました。

今後の予定

- ・5月31日(木):2012年度定期総会、於神戸 YMCA チャペル、(木)午後 6:30~8:30
- ・6月4日(月):会員・職員合同研修会、午後 6:30~8:30、於神戸 YMCA サイコー亭
「アメリカのファンド・レイジングを学ぶ」
会費 2,000 円(夕食代)
*本部事務局までご予約ください。

【今後の予定】

★ドライバーの予定 (敬称略)

7月(堤、藤原)、8月(浅野、馬場(貴))、9月(馬場(一)、宗行)、10月(土橋、山本)、11月(小野、濱崎)、12月(丸山、万本) ※60周年記念誌編集作業:第2・第4金曜中心

★6月の予定

1日(金)第二例会(兼役員会)、9日(土)~10日 第15回西日本区大会(第4回役員会+第2回次期準備役員会)滋賀県立文化産業交流会館+長浜ロイヤルホテル、15日(金)第一例会(ドライバー:長井慎吾メン、浅野純一メン)、6月23日(土)13:00~16:30 次期各事業主査会、会場新大阪丸ビル本館。

★7月の予定

6日(金)第二例会(兼役員会)、14日(土)六甲部第1回評議会+六甲部8クラブ合同納涼例会(甲南山手のブルーミングにて)14:00~20:00(14:00~15:50評議会、16:00~17:30講演会、18:00~20:00 六甲部8クラブ合同納涼例会) 20日(金)第一例会(兼会長・役員引き継式)19:00~(ドライバー堤、藤原)、28日(土)前期役員感謝会、対象者:濱崎直前会長、馬場(一)交流事業主査、廣瀬西日本区交流事業主任、会場:神戸三宮ハモ料理の「好富」にて。別途ご案内いたします。(幹事:山本メン)

☆六甲部各クラブの第一例会予定(計153名) (+10)

- ①神戸クラブ(第2火曜日、神戸YMCA) 21名(±0)
- ⑧西宮クラブ(第3金曜日、西宮YMCA) 23名(+1)
- ⑤神戸西クラブ(第3火曜日、神戸YMCA) 12名(+2)
- ④神戸ポートクラブ(第2木曜日、グリーンH神戸) 19名(+1)
- ②宝塚クラブ(第2水曜日、宝塚ホテル) 25名(+5)
- ②さんだクラブ(第2水曜日、三田YMCA) 18名(+1)
- ⑦神戸学園都市クラブ(第3木曜日、西神戸YMCA) 18名(±0)
- ⑥芦屋クラブ(第3水曜日、ホテル竹園芦屋) 17名(±0)

編集後記

☆今期も残すところ1か月。西日本区大会が終了すれば、次期への引き継ぎムード。「勝負一瞬」という言葉通り、キャビネットの皆さんは、一年間を通して、まさにこの時に掛けてきました。今期は震災一色を受け止めてきた期間でもありました。東西併せての支援体制は今期に留まらず継続が必要です。西日本区は、地理的ハンデを克服して、継続して支援していきましょう。

★今期の西宮クラブは、昨年に引き続き、メンバーの意欲が高く出席率も高く、例会が充実。馬場直前会長から濱崎会長へのバトンタッチが良くて、趣旨がよく徹底された結果ではないでしょうか。次期はさらに増員を図りたいものです。

☆長浜での西日本区大会は、北近江の長浜の地で開催されます。2年毎の開催となります、3クラブの交流を深めてDBCの集大成となりますよう。(chocobay)



11-12年度西日本区理事 浅岡徹夫

明るい未来に向けて今なすべきこと

今年8月に行われるノルウェイ国際大会でのユース国際大会(IYC)の参加を募り、4月に国際への申請をした所、今年度の参加人数枠をオーバーして受け付けられないという問題に直面しました。実はユースのIYC参加には、国際からも多額の援助を行いユース支援する関係で参加枠は厳しく絞られているのですが、こんなに早く窓が閉められるとは予想外でした。国際本部と折衝した結果ようやく増枠を認めていただき、東日本区から7名、西日本区から8名、1国として最大の15名の参加が認められました。国際会長を始めとする関係者のユースに対する熱い思いが問題解決に導いてくれたと言えます。参加されるユースの皆さんは是非積極的に参画し、将来に向けて素晴らしい成果を挙げて欲しいですし、推薦いただいたクラブや部においてはそのユースの発表の場を設ける等、ユースの育成とワイズとの連携を意識して支援をお願いしたいと思います。

6月9日-10日にはいよいよ西日本区大会が開催され、多くの皆様とお会いするのを楽しみにしています。この時にカナダからBF代表夫妻が来られることが決まり、8日の前夜祭から参加されます。今回は最初にびわこ部が、11日から京都部が、13日から中西部が担当して15日に東京にお見送りする予定です。突然決まったBF代表の来日ですが、誰もが積極的にBF代表のために手を差し伸べる姿に接し、私はワイズメンの素晴らしさに改めて感銘を覚えました。前回もそうでしたが、日本に来られたBF代表は多くの学びとワイズの温

が、日本に来られたBF代表は多くの学びとワイズのかい友情を持ち帰られる事は間違いありません。次回はぜひ日本からも有為の人材をBF代表として送り出して頂きたいと強く期待しています。

西日本区大会では、前回ご報告した東日本大震災復興支援関係の献金贈呈を行います。その前に行う第4回役員会で大震災関係のもう1件の課題、大震災で経済的に困窮されたご家庭のお子様への奨学金年間80万円を西日本区のFF資金を活用して提供したいとの提案を審議したいと考えています。これは仮に承認されたとしても、実行するのは次期の事業となります。東日本大震災復興に関してはまだまだワイズの支援を継続していく必要があり、このような期を渡っての連携が必要と考えているところです。

光陰矢のごとしと言いますが、昨年6月に仁科直前理事から引き継いで早くも1年が経とうとしています。まだまだ出来ていないこと、やり残したことも多々ありますが、新しい体制に執行を委ね、力を合わせてワイズメンズクラブの明るい未来を切り開いて行きたいと強く願っています。この1年間の活動を通じて改めてワイズメンズクラブの素晴らしさと、温かい友情に接することが出来ました。皆様からこれまで頂いた暖かいご支援、ご協力に心から感謝申し上げます。これからもお互い身体の健康には十分留意して、愛と奉仕の精神で頑張りましょう。ありがとうございました。

東日本大震災被災地域を支援しましょう





"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB — CHARTERED MAY 17TH, 1948

ブリテン別冊〔会員寄稿コーナー〕

西宮YMCA保育園だより

(西宮 YMCA 保育園だより5月号より)



谷川 尚さん(保育園園長)

5月の主題:感じる

毎年不思議に思うことがあります。今年は少し遅かった桜の開花。桜がいざ咲こうとしているつぼみの時、また桜が咲き誇っているころには、葉っぱがあることをひとつも感じないのに、春の嵐とともに桜の花が散った後には、どの木にも葉っぱが、桜の枝にしっかりと次のいのちのバトンを受けたがごとく、樹を緑にしてくれています。桜が満開になったときより、この葉っぱがしっかりとついている様子のほうが、命の息吹を感じて「新しい季節がきた」と思うのはわたしだけでしょか。

東日本を襲った震災の傷跡は深く、また特に阪神間に住んでいた人間にとっては特別な思いがあることでしょう。ニュースでは、福島のこととはよく取り上げられます。それ以外の地域は建物の復旧とともに話題から薄れつつありますが、あの阪神を襲った震災を思い出しても、復旧は数年でなされようと復興への道のりはまだまだ遠いものであることは容易に想像されます。その際に大切なことは、忘れずにつながっていることだと感じます。そのために YMCA では、ボランティアの派遣や復興支援の活動を継続して行っています。

阪神淡路大震災の際に、YMCA の大先輩が、ボランティア救援活動についてテレビのインタビューに返した一言がまだ忘れられません。テレビ局の「YMCA はいっからボランティアを始められましたか」という質問に対し、震災すぐなど返答すると思いきや、その大先輩が返した一言は「100年以上前から行っているわ」。おりしもボランティア元年といわれたときでもあり、ボランティアという選択肢が斬新に思われた時期でもあったので、余計にその答えは私にとっては痛快でありました。YMCA は、そもそもが青少年に対する奉仕的社會活動として成り立っている以上、人に対してというより、神様に対しての自己献身からスタートしている団体なのです。そうした意味では、YMCA の歴史がすなわちボランティア(奉仕者)の歴史でもあります。先輩はブームにのってやっているのじゃないかといいたかったのでしょうか。

ボランティアの原義には「志願する」という意味があり

ます。自分の内なる声から動かされて、何かに遣える活動、それがボランティアのそもそもの意味合いなのです。このたびの震災では、多くの方がそうした内なる自分に動かされ、現地に行ったり、募金を行ったりと、行動を行いました。そうした、必要としている、時に、人に、ものに対し、内なるものに動かされる力はどこから来るのでしょうか。それは、やってみよう、行動しようとする自分を認めてくれる存在が、内なる自分を強めてくれるではないでしょうか。「あなたはそのままよい」。こどもを認め、信頼することが、それぞれの内なる力を強め、自分を律して動くことのできる人を育てるということを思い、保育にかかわりたいと思います。

5月聖句:「わたしがここにおります。わたしを遣(つか)わしてください。」(イザヤ書6章8節)

西宮つとがわYMCA保育園だより

(西宮つとがわ YMCA 保育園だより5月号より)



三島 浩司メン(保育園園長)

年主題:あふれる愛 -小さきものとともに-

5月の主題:感じる

4月、保育園には「おかあさん!」という叫びや「ママがいい!」という訴えと共に、子どもたちの泣き声が響き渡っていました。これまで家族の下で大きな愛に包まれていた子どもたち、また、他の保育施設で慣れ親しんだ保育者と生活していた子どもたちにとって新しい保育園での生活に「不安」や「戸惑い」を感じて当然だと思います。「ゆり組」や「すみれ組」くらいの子どものたちになるとお兄さん、お姉さんになったプライドから、泣くことさえできない子どももいるのではないかと思います。けれども、保育園での生活を一日一日と積み重ねて行く中で、新しい先生やお友達との交わりも増え、徐々に落ち着いて保育園での生活を楽しめるようになり、笑顔が多くなってきています。

5月を迎え、保育園にも少しずつ慣れて「楽しみ」や「喜び」を感じることができるようになってきつつあ

ると思いますが、まだまだ「不安」や「戸惑い」といった気持ちも残っていると思います。子どもたちが神様に、そして、多くの人に愛されていると感じられるよう、このような子どもたちの「心の声」を見逃さず受け止めることができる心の扉をしっかりと開けておきたいと思います。そして、新しい命の息吹が感じられるこの季節の自然を体と心で感じていきたいと思っています。

保育園のお誕生会では、子どもたちに「大きくなったら何になりたいですか？」と訪ねます。「サッカー選手！」「ケーキ屋さん！」「保育園の先生！」子どもたちからは色々な答えが帰ってきます。ある時、一人の女の子から「園長先生はどうして園長先生になったの？」と聞かれたことがあります。「ん？」答えに詰まってしまいました。「よし、保育園の園長先生になろう！」と思ってなったのではないからです。そう思いながら私の口から出た答えは「神様が『あなたは保育園の園長先生になりなさい。』』といったからだよ。」でした。YMCAでは子どもから大人まで様々な年齢層を対象に多くの活動を行っています。体育や水泳、野外活動にキャンプ、保育園、幼稚園、英会話、ホテル学校、国際活動、ホームヘルパーの養成や派遣等々。この多くの中から神様が私を「保育園の園長」として用い、遣わしてくださっているのだと思っているので、このような答えるしかありませんでした。

私自身の魂に平安を与えてくださっている神様への感謝の気持ちを大切にしつつ、保育園に集められている子どもたち、保護者の皆さん、職員が神様の大きな愛の中で人に仕える者となることを支えるために神様が私を遣わしているのだということを忘れず、日々を歩んでいきたいと思っています。

5月聖句:わたしがここにおります。わたしを遣わしてください。
(イザヤ書6章8節)

西宮・宝塚リーダー会だより

西宮・宝塚YMCAリーダー会 林 沙紀さん
ワイズメンズクラブの皆さん、こんにちは。いつも西宮・宝塚YMCAリーダー会をご支援いただきありがとうございます。

最近は青々と葉も茂り、更に陽射しも暖かくなってきました。そんな5月13日には、2つのセッションの例会がありました。エルマー(幼児)は北山で、ピーター(小学生)は市が原での活動でした。新しいグループ、新しいリーダー編成での2回目の活動ということでしたが、自然の中で野外料理や岩登りなどの遊びや協力をすることで、より仲良くなることができました。これからの活動やキャンプを通じて、一年後には家族のような関係が築くことができればいいな、と思います。

また5月20日には神戸YMCAのリーダー委嘱式があります。他ランチのリーダーとともに、改めてリーダーとしての自覚などを見つめ直したいと思っています。これからも子どもたちや周りにいらっしゃる多くの方々の笑顔をもっと増やしていけるよう活動してきますので、今後ともご支援よろしくお祈りします。

触主面登場-12



山本 常雄

- Freshmen でなく、俚・触主面で登場します。毎日が日曜日！でも大忙しの Refresh-time のこの頃の様子を。
- 4/25 チェスター(UK)在住の娘が初孫を連れ帰国。Skype でほぼ毎日対面していても直抱きは初めて、で大感激、約1か月の賑やかな生活が始まった。
 - 4/26 高校時代の友人が3月に大連で脳梗塞に倒れ、前日帰国、この日関空のホテルから近大堺病院経由で奈良のリハビリ病院への移動を手伝う。学生時代彼の佐世保の実家に1泊泊めてもらった処、風邪を引き都合1週間お世話になったが、無礼にも迷惑を掛け放しであった。今回やっと恩返しができる良かった。
 - 4/27 小学校6年の時の担任の先生がご健在で月1回の通院の送迎をお手伝いしているが、1月の時は弱られて自分で立ち上がることもできなかった。早速同級生に連絡し、数名で先生宅を訪問し発破を掛け皆で叱咤激励した。その甲斐あって、この日は自力徒行可能であった。それで先生に同窓会開催を提案し、クラスメイト20数名を集めることとなった。
 - 4/29 名古屋のK 大学名誉教授で元チャップリンのKさんご夫妻が、神戸海岸ケアセンターに入所され栄光教会への月1回の聖日礼拝への送迎を依頼され初送迎した。
 - 5/3 会社時代の同僚の叔母さんが篠山で一人で生活しておられたが、体が不自由になり、神戸の老健施設に入所することとなり、移動のお手伝いをした。朝早くから、同僚と、その兄上を乗せ北に向かったが、新緑の舞鶴道に目が洗われ清々しい気分を味わった。
 - 5/13 娘婿をKIXに迎えに行く。

5/16 山の辺の道を娘夫婦と孫と妻と一緒に散策した。
 5/19 某宗教団体の大会に常連さんを神崎郡市川町迄送迎。数時間の自由時間ができたので町役場に行き、観光案内して貰い近くの山でハイキングを楽しんだ。
 5/21 金環日食用サングラスを2個用意していたので、大勢で世紀の天体ショーを楽しんだ。
 5/23-25 は広島支援学校修学旅行のお手伝い等々…その間、YMCA 役員会が多々あり、またチャリテゴルフやプライベートコンペ等、毎日が日曜日の割には大変忙しく利用者さんに喜んで頂きながら充実した至福の時を過ごさせて頂いています。

最近のクラブワークの関心事としては、会員増強(若い会員の確保)とクラブとしての継続事業(奉仕事業)の在り方。長井次期会長のリーダーシップに期待しつつ、応援していきたいと思っています。今後ともよろしくお願ひいたします。



いつもEmmaが中心



Emmaとジージ

【ブリテン編集担当よりのお願ひ】

※次月以降の執筆予定は以下の通りです。お早目に原稿を送って下さい。(顔写真があれば添付下さい)

(13)7月号:濱浩一メン(6月20日まで)、(14)8月号:廣瀬メン、(15)9月号:濱崎メン、(16)10月号:足立メン、(17)11月号:岡田メン、(18)12月号:丸山メン、(19)1月号:宮地メネット、以後、(20)長井、(21)馬場(一)、(22)小野、(23)三島、(24)浅野、(25)岩田の順で掲載、途中新入会があった場合変更あり。締切は毎月20日。

音を重ねる日々は心を重ねる日々に-47

濱 浩一メン

「音を重ねる日々は心を重ねる日々に」は第1回から第47回まで連載後、楽団あぶあぶあ^あの主宰者である、ひがしのようにさんの病氣療養中のためにしばらく休刊しておりましたが、この度筆者の体調が回復するまで掲載を中止することにいたしました。なお、恒例の

定期演奏会など「楽団あぶあぶあ&LOVE」へのご支援は継続いたしますので、引き続きご協力をどうぞ宜しくお願い致します。

あぶあぶあ&LOVE基金へのご支援のお願ひ

あぶあぶあ&LOVE」の活動資金をご支援下さい。活動拡大のため、ご支援頂く金額は問いません。

郵便振替:神戸 00940-6-71757
口座名:あぶあぶあ&LOVE

水の流れるままに54



とくくに (俳句) 山野 直行(小野勅紘メン)

・行く春に 仕舞ひ道後の 出湯かな

(このゴールデンウィークは9日間ある資格の講習会で愛媛は松山のホテルに缶詰めで、囃らずも毎日勤勉の連休であった。せっかく松山に来たのだからと、講習の合間を縫って、あの映画「千と千尋の神隠し」のモデルになったという、道後温泉本館の出湯に3日ほど浸かった。さすが人気の日本最古の湯とあって30分以上並んでの湯治行。ところが市内を巡るちんちん電車の終電が早くて、午後10時には終わってしまう。その間に食事と入湯となるとぎりぎり。そこで仕舞湯に浸かることになってしまった。)

・竹の子を 子規も虚子も 賞味はへり

(今はそろそろ筍が出始めて竹の栄養を吸い取って葉が枯れる、所謂「竹の秋」の時期だが、ぼちぼち筍が育ってきている時期でもある。今回そういうわけで歴史と出湯と俳句の里に入り浸りの毎日であった。念願の正岡子規記念博物館にも行き、初めて知ったことも多い。同じころ子規もその後を継いだ虚子も、おそらく筍に舌鼓を打ったことではないかと勝手に想像していた。)

・さつき満ち 湯の香を愛でる 道の後

(松山は日露戦争で活躍した秋山好古大将・真之中将兄弟の故郷でもあり、司馬遼太郎を記念する「坂の上の雲博物館」(安藤忠雄設計)にも行った。付近にはサツキの花が咲き乱れ春爛漫だった中。そして最後は道後の出湯に行きつく。行き着く道の後と道後を掛けてみた。)

ワイス関係クラブだよ！-6

IBC や DBC、六甲部あるいは、他の関係クラブの活動を、各クラブのブリテンから各クラブの主な活動を紹介しております。詳細は各クラブのHPなどでご確認下さい。

DBC関係

広島クラブ

5月号ブリテンHPで確認できず。

近江八幡クラブ

5月19日(土)第一例会:ホームコンサート、カルテットE、各地の周年記念例会に積極的に参加。・台湾高雄クラブ50周年記念例会、・京都パレスクラブ40+1周年記念例会

(370名を超える部会さながらの大盛況)、・熊本みなみクラブ10周年記念例会、・大阪高槻クラブ30周年記念例会、・大阪なかのしまクラブ15周年記念例会

六甲部関係

神戸クラブ 宝塚クラブ 神戸学園都市クラブ

今期は3クラブともHPにブリテンのアップは叶わず、新しい神戸YMCAのサーバー利用によるアップに期待。

神戸西クラブ

・5月15日(火)第一例会:神戸いのちの電話の活動(正岡事務局長)、・6月19日(火)第一例会:中国よもやま話(鶴丹谷神戸クラブ会長)、・「仙台幼稚園児支援ファンド」計画、京都ウェストクラブより、東京西・大阪西・神戸西・広島西・熊本にし各クラブに呼びかけ

神戸ポートクラブ

・4月12日第一例会:奈良昭彦メンの卓話、タイワークキャンプの報告会(喜多将太郎)、・5月10日(木)第一例会:神戸YMCAの今(水野総主事)、大野会長の東北支援ランの様子が河北新報に掲載され、・4月22日大野会長のラン:仙台青葉城クラブの清水メンのお誘いで箱根駅伝コースを走る。(第2区の6、7キロを走る)

さんだクラブ

・5月9日(水)第一例会:タイワークキャンプ報告会(宮後匡希)、リーダー歓迎会・役員感謝会打合せ、・6月16日(土)第一例会:新入リーダー歓迎会

芦屋クラブ

・5月16日(水)第一例会:タイワークキャンプ報告会(太田美佳さん)、シチリア旅行記(加輪上敏彦メン)、・4月21日DBCの熊本みなみクラブ10周年記念例会参加、・飯田次期期六甲部長追悼特集

他の関係クラブ

横浜つづきクラブ

・HPがロックされていて閲覧が叶わなかった。

もりおかクラブ

・5月12日第一例会:盛岡YMCAユースリーダーをゲストに招いて活動状況をお聞きした、
・西日本区大会に4名参加予定。DBCの芦屋クラブや西宮クラブとの再会を楽しみにしている。
・震災で津波で校舎毎流され被災した、大槌北小学校は不眠不休の復興で仮設校舎が完成して授業再開。校庭に仮設商店街が併設。がれきの処理は山積で片付かず。
・仙台災害本部より、絵本が3箱(約100冊)届く。陸前高田市の竹駒保育園に贈呈することになった。竹駒保育園は津波被災し全壊してしまったが、職員の誘導がよく園児は全員無事だったとのこと。

(FINE)